

はじめに

- PCへログオン
- ファイルの準備
- USBメモリの初期設定

ファイルの取扱い：

- 持ち帰り自由ですが、すべての電子ファイルに関して報告書に
コピー・ペーストなどの操作を**禁止**します。
ただし、これを元に自ら新たに作成したものはこの限りでは
ありません。その代り、参考文献として示すことが必要です。
- この実験で使用したファイルの一部あるいは全て、または作成した
レポート等を公衆送信（ホームページに載せる/アクセス制限が
あったとしても該当）することを禁止します。

ユーザー名とパスワードは教育系と同様

例：電通 太郎 さん

ユーザー名： d1224003

パスワード：

ログオン先： LESC

以降は、d1224003さんの例です。

-
- PC操作は1名が実施すれば良いが、各自が情報共有しておく.
 - パスワードの共有が不可なため、USBメモリでファイルをコピーしておく.
 - UECアカウントのパスワードを忘れた場合は教務課情報管理係
(本館1F)で当日すぐに対処してもらう。(要身分証明書)
 - インターネットは使用可能であるが、モラルを順守する.

ファイルの準備作業

概要: 班内の代表者が自身のフォルダを作成し、“Lab1”を大元からコピー&ペーストし、編集可能とする。

- ・ “コンピュータ”を開く。



- ・ ネットワークドライブ “Z:share”を開き、以下のフォルダ “Hysteresis” をコピーする。

キー操作: Ctrl+c

Z:\¥public¥S¥Lab1¥Hysteresis



- ・ USBメモリに “Hysteresis” を貼り付ける。(数秒)

キー操作: Ctrl+v

- ・ “Hysteresis” のプロパティを開き、以降の操作を行い、編集可能とする。

編集可能操作

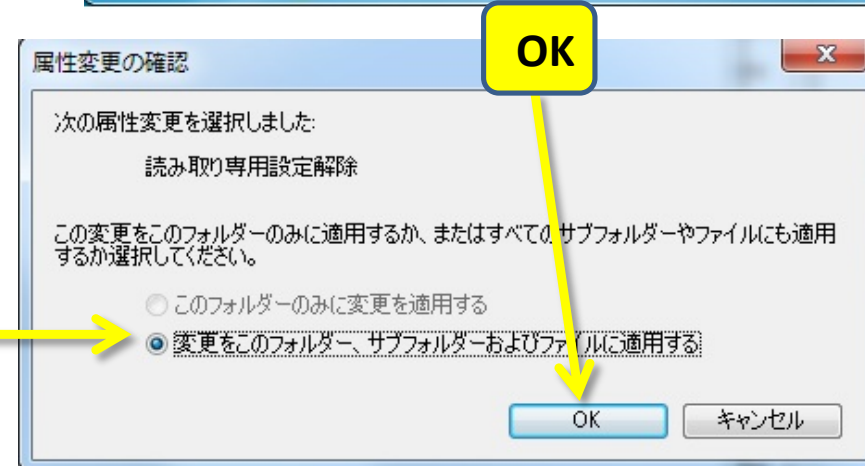
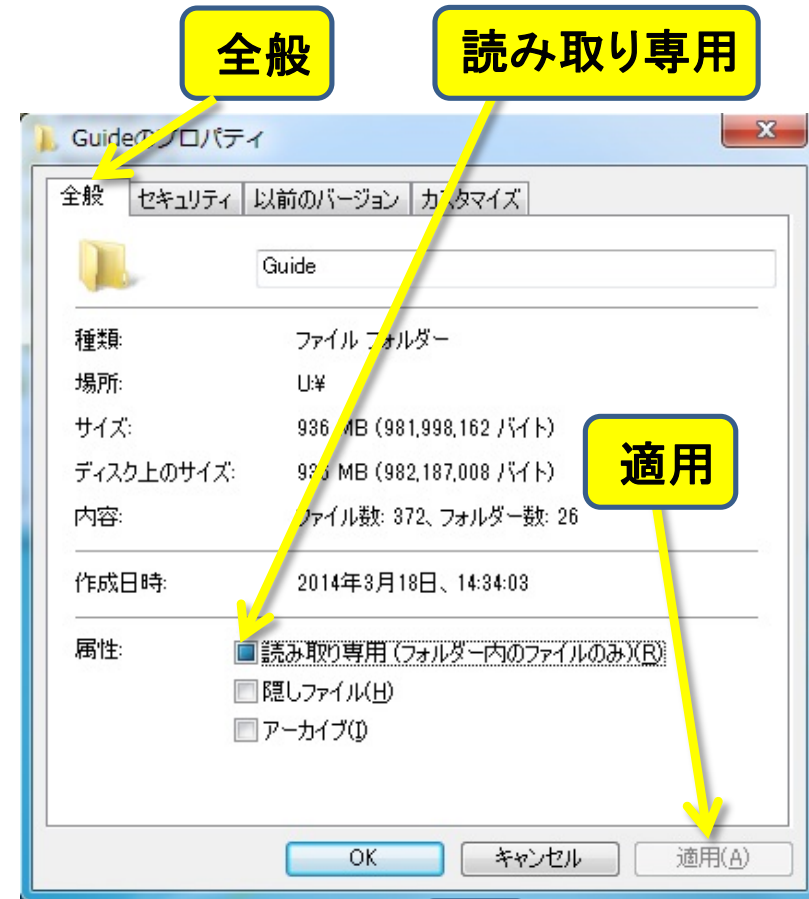
- “全般”メニュー

“読み取り専用”のチェックを外す。

“適用”をクリックする。

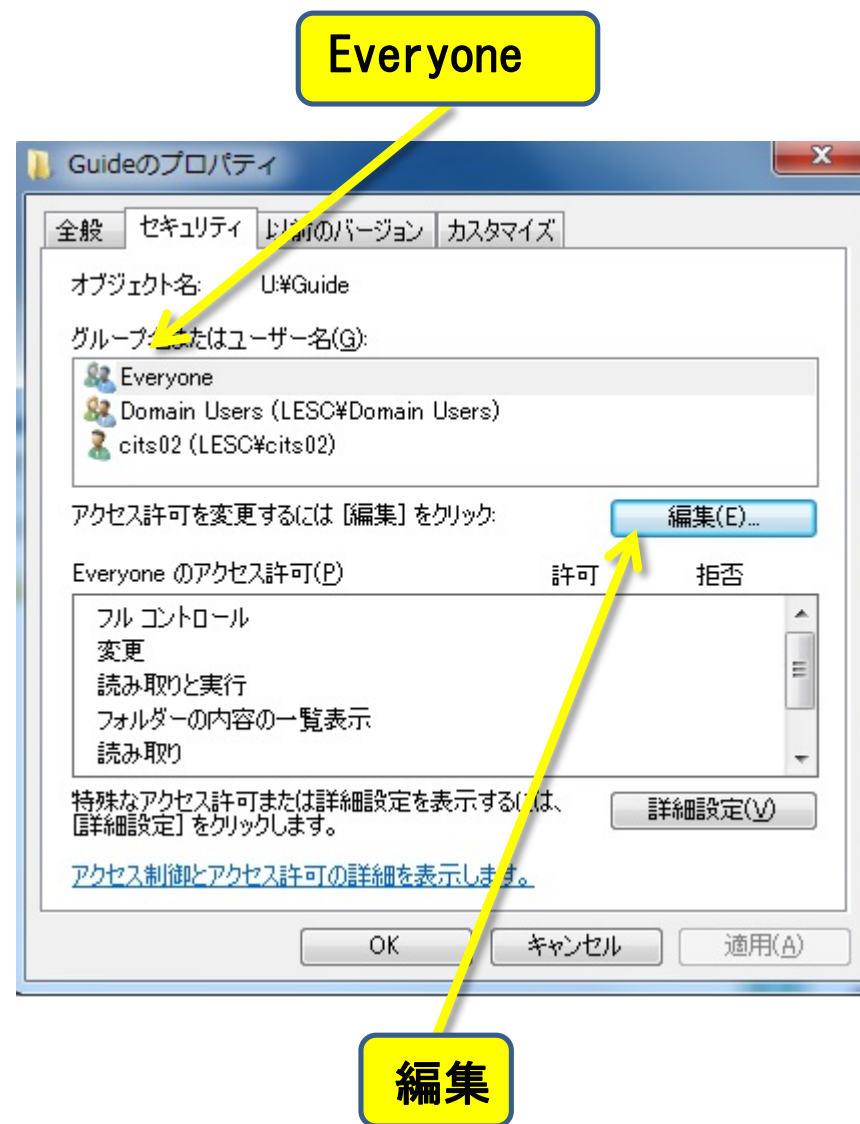
サブウインドの変更に関する
ボタンをチェックし、“OK”を
クリックする。

(数秒)



編集可能操作

- ・ “セキュリティ”メニュー
“Everyone”をチェック。
- ・ “編集”をチェック。



編集可能操作

- “フルコントロール”の“許可”をチェック（自動的にすべての項目がチェックされる。）
- “適用”、“OK”の順にクリック

以上で、編集可能となる。

各案内はwebページから閲覧可能

index.html

グラフ作成シート

Henatu_mufuka.xlsx

Hysteresis_sample.xlsx

